

平成28年度 当初予算

平成28年度南越前町一般会計当初予算
86億8,586万円

問合せ
企画財政課 TEL 47-18012

平成28年度当初予算が3月議会定例会で審議され決まりました。
一般会計は、平成27年度当初予算と比較すると、131万円(0.02%)の微増となりました。予算の規模はほぼ同じであるものの、投資的経費である普通建設事業費は、平成27年度と比較すると、

1億7,333万円(9.7%)の増、一般会計全体に占める割合は22.5%(平成27年度:20.5%)であり、平成27年度当初予算よりもさらなる積極型予算といえます。

歳入(平成27年度当初予算との比較)

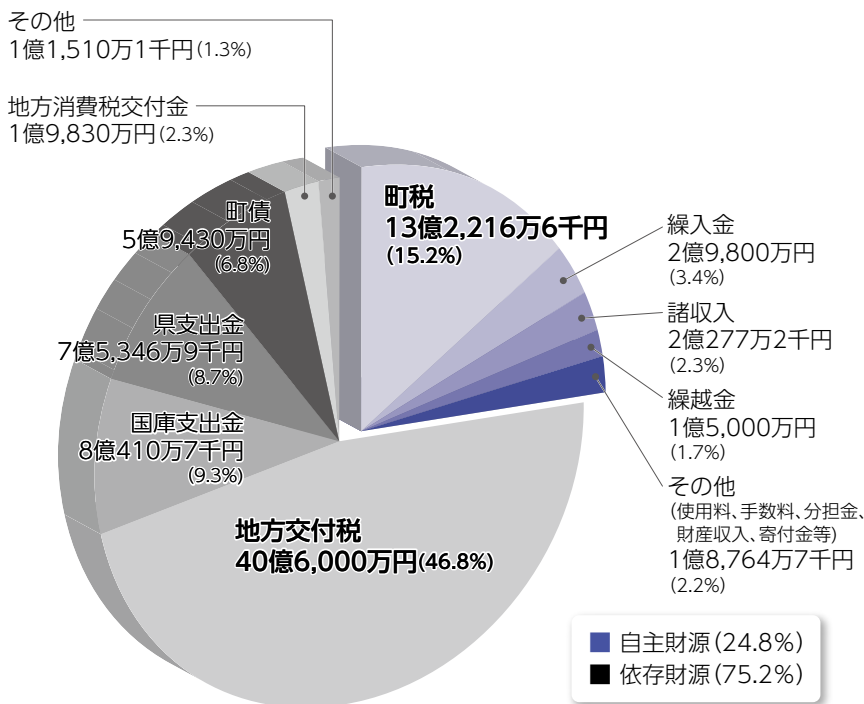
町の自主財源である町税は、全体で前年度比2,737万円(2.0%)減となりました。町税のうち、税率を改正する軽自動車税は増額となる一方、それ以外の町民税、固定資産税、たばこ税、鉱産税、入湯税は減額となりました。歳入予算で最も大きい割合を占める地方交付税のうち普通交付税は、平成27年度より合併市町村に対する10年間の財政支援措置が終了し、段階的に減額となっていますが、算定方法の見直しによる影響を含めた試算により、前年度比1,000万円(0.2%)増となりました。

国庫支出金は、前年度比2億2,289万円(38.3%)の大幅増となりました。なかでも社会資本整備総合交付金(道路や橋梁整備、今庄宿プロジェクト事業等)は、国庫支出金の4割超を占め、前年度比1億4,047万円の増となりま

した。

県支出金は、平成27年度にふるさと創造プロジェクト事業による大型投資がピークを越したことや福井しあわせ元気国体に向けた桜橋総合運動公園整備事業の終了等により、前年度比5,922万円(7.3%)減となりました。

このほか、地方譲与税等のうち、地方消費税交付金が対前年度比1,503万円(5.1%)増となりました。繰入金は、南条こども園整備事業の終了が大きく影響したため、継続事業である防災行政無線整備事業の財源の特定目的基金を取り崩しても、前年度比3億1,243万円減となりました。繰越金は、歳入不足を補うため、平成27年度決算剰余金のうち1億5,000万円を見込みました。

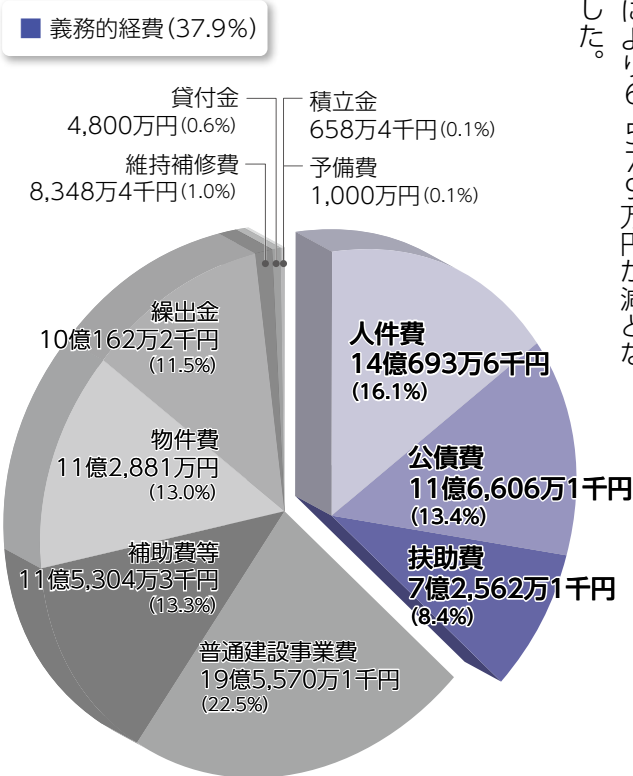


歳出 (性質別：平成27年度当初予算との比較)

義務的経費について、扶助費が臨時福祉給付金や福祉医療費の伸びにより増となる一方、職員数の減を主要因とした人件費は8,309万円減、町の借金を償還するための公債費は6,508万円減となり、その結果、前年度比1億4,099万円(5.2%)減となりました。

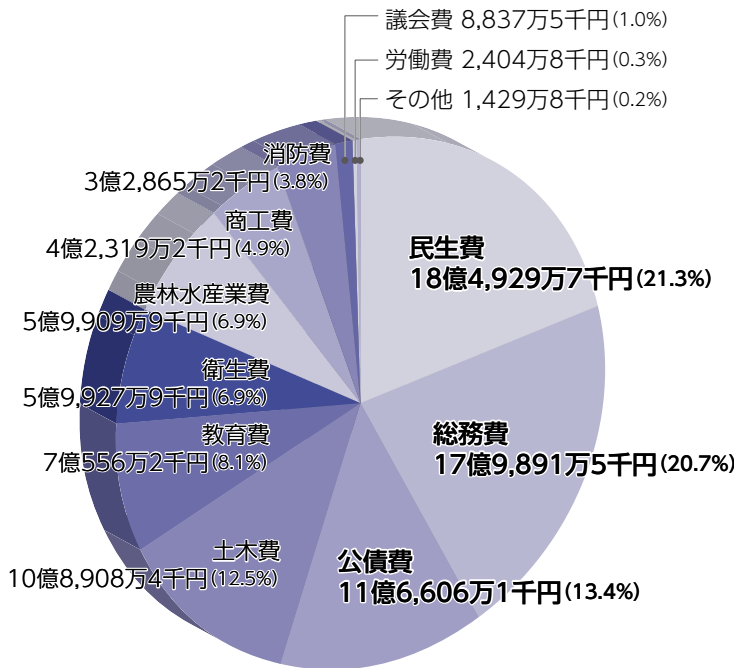
投資的経費である普通建設事業費は、防災行政無線整備事業、上平吹橋橋梁架替事業、町営住宅建設事業、今庄住民センター整備事業、超高速通信環境整備事業など、住民生活に身近なインフラ整備事業と今庄駅舎耐震大規模改修事業をはじめとする観光施設整備事業を盛り込み、南条こども園整備事業等の大型事業に取り組んだ前年度と比較しても、1億7,333万円(9.7%)増となっています。

このほか、大幅増を示した物件費は、南条こども園給食業務と南条給食センター給食業務の民間委託の開始に伴う関係経費の増により、対前年比5,554万円の増となりました。一方で大幅減を示した補助費等は、水道事業において維持補修費等の抑制による他会計への補助金の減などにより6,579万円が減となりました。



歳出 (目的別：平成27年度当初予算との比較)

大きな増を示したのは、平成28年度に完工する防災行政無線整備、今庄駅舎耐震大規模改修、超高速通信環境(光ケーブル化)整備等に取り組む総務費(前年度比5億1,321万円の増)と上平吹橋橋梁架替、町営住宅建設等に取り組む土木費(対前年度比3億5,349万円の増)となっています。一方、大きな減を示したのは南条こども園整備の終了に伴い事業費が減となった民生費(対前年度比5億899万円の減)となっています。



〈当初予算編成にあたって〉

平成26年度において策定された南越前町総合計画に基づく「事務事業の選択と集中」を意識した平成28年度当初予算です。特に、普通建設事業にあつては、積極型予算であった平成26年度は16億4,075万円、さらに積極性を増した平成27年度は17億8,237万円で、平成28年度はそれをさらに上回る19億5,570万円と上昇傾向にあります。しかしながら、国や県の補助制度の活用により、一般財源投入額や起債借入額の抑制に努めた結果、一般会計は平成27年度当初予算と比較すると、132万円(0.02%)の微増にとどめることができました。

平成27年度において、長期的・継続的な人口減少に歯止めをかけ、将来に向けた計画的なまちづくりの方向性を示した「南越前町人口ビジョン」と具体的な施策を示した「南越前町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、平成27年度から平成31年度までの5年間で戦略に組み込まれた事業が実施されることになりました。

積極的な投資により魅力あるまちづくりに努めることは町の使命です。今後も、歳入と歳出のバランスを図りつつ、事務事業のより一層の選択と集中を進め、地域特性に配慮した自由かつ責任ある取り組みを継続していくことが求められます。

平成28年度当初予算の大型事業〈概ね1億円以上〉

◆防災行政無線整備事業(総務費)

…… 3億2,982万円

- 県補助金 …………… 8,007万円
- 安全安心ネットワーク整備基金 …… 2億1,834万円
- 一般財源 …………… 3,141万円

住民への情報伝達などを迅速かつ的確に行い、災害予防および被害の拡大防止を図るために、3地区の防災行政無線をデジタル・一元化します。



〈災害に強いまちづくり〉

◆今庄宿プロジェクト事業 (総務費、商工費、土木費、教育費)

…… 3億1,218万円

- 国庫補助金 …………… 1億2,378万円
- 県補助金 …………… 9,545万円
- 地方債 …………… 5,250万円
- 一般財源 …………… 4,045万円

今庄宿の賑わいを再生し、地域の暮らしの良さを高めるため、地域住民主導による本プロジェクトに平成25年度から取り組んでいます。本年度は、今庄駅舎の耐震大規模改修や、昭和会館の耐震補強計画の策定と実施設計、伝統的民家の改修、北国街道等の舗装高質化整備などを行います。



〈人々が行き交った街道と宿場町の再生〉

◆上平吹橋橋梁架替事業(土木費)

…… 2億4,864万円

- 国庫補助金 …………… 1億5,925万円
- 地方債 …………… 8,490万円
- 一般財源 …………… 449万円

町内を縦断する国道365号線と東部を縦断する県道中小屋武生線連絡する総合交通ネットワークの中心的路線である町道脇本上平吹線の交通量の増加に対応するために、上平吹橋の架替を行います。本年度は既設橋の一部撤去、新設橋の橋台・橋脚の一部設置、仮設橋への下水道管仮設などを行います。



〈まちづくりを支える交通基盤の整備〉

◆町営住宅建設事業(土木費)

…… 1億1,983万円

- 地方債 …………… 5,100万円
- 一般財源 …………… 6,883万円

若い世代の町内定住を目的とした、一戸建て町営住宅の建設及び住宅建築のための用地造成を行います。



〈若者や子どもたちで賑わうまちづくり〉

◆今庄住民センター整備関連事業 (総務費) …………… 9,322万5千円

- 地方債 …………… 8,040万円
- 一般財源 …………… 1,282万5千円



〈地域の交流活動を推進〉



地域のコミュニティ活動や文化交流事業、又は災害時の避難所としての機能を持ったコンパクトかつ機能的な今庄住民センターを今後整備するにあたり、本年度は既存施設の解体・撤去、新設する施設の設計業務などを行います。

◆超高速通信環境整備事業

(総務費) …………… 9,000万円

- 地方債 …………… 2,000万円
- 地域振興基金 …………… 7,000万円

都市部との情報通信環境格差を是正するため、電気通信事業者による光ケーブル提供事業を活用した超高速通信環境の整備を行い、常時安定したインターネットによる大容量通信サービスの提供を可能にします。

《地方消費税収の社会保障財源化の状況》

平成 26 年 4 月から消費税率が 5% から 8% に引き上げられていますが、この引き上げ分の税収については、社会保障費の財源とすることが地方税法上で明記されるとともに、その用途を明確にしなければならないことになっています。

当町の平成 28 年度当初予算における引き上げ分は 8,165 万 3 千円（平成 28 年度当初予算における地方消費税交付金 1 億 9,830 万円 × 7/17）と見込まれ、その財源措置の状況は以下の表のとおりです。

【社会保障 4 経費その他社会保障施策に要する経費】

（単位：千円）

事業名	経 費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村交付金)	その他	
社会福祉	障害者福祉事業	355,719	249,466			8,482	97,771
	高齢者福祉事業	66,134	1,385		6,924	4,616	53,209
	児童福祉事業	676,348	236,715		79,135	28,777	331,721
	母子福祉事業	9,251	4,083			413	4,755
	小 計	1,107,452	491,649	0	86,059	42,287	487,457
社会保険	介護保険事業	170,009	735			13,512	155,762
	国民健康保険事業	41,101	29,355			938	10,808
	介護保険施設運営事業	30,221				2,412	27,809
	小 計	241,331	30,090	0	0	16,862	194,379
保健衛生	高齢者医療事業	171,926	24,905			11,736	135,285
	疾病予防対策事業	47,311	1,073		5,809	3,227	37,202
	母子保健事業	14,442	318			1,127	12,997
	診療所運営事業	80,345				6,414	73,931
	小 計	314,024	26,296		5,809	22,504	259,415
合 計	1,662,807	548,035	0	91,868	81,653	941,251	

国民健康保険

13億3,904万3千円
(6,026万9千円)

国民健康保険に加入している方の医療費の給付などを行う会計

後期高齢者医療

1億3,556万円
(△256万2千円)

75歳（一定の障害のある方は65歳）以上の方の保険料などの事務を行う会計

介護保険

13億7,152万円
(3,111万2千円)

介護が必要な方などにサービスを行う会計

国民健康保険今庄診療所

2億6,160万7千円
(△970万8千円)

今庄診療所を運営する会計

河野診療所

1億1,132万円
(△1,265万1千円)

河野診療所を運営する会計

老人保健施設

1億7,198万円
(980万3千円)

今庄老人保健施設を運営する会計

平成 28 年度

当初予算

特別会計・企業会計

特別会計予算 40億9,081万7千円

企業会計予算 6億 982万2千円

() は前年度比増減

ケーブルテレビ

1億735万7千円
(△889万5千円)

ケーブルテレビ施設を維持管理、運営する会計

農業者労働災害共済

249万4千円
(3万4千円)

町内で農作業中に災害を受けた方を救済する会計

(企業会計) 水道事業

6億982万2千円
(△5,207万8千円)

上水道施設を維持管理、運営する会計

農業集落排水

3億2,446万6千円
(△1,752万2千円)

町内13カ所の農業集落排水施設を維持管理、運営する会計

下水道

2億5,229万3千円
(△779万2千円)

町内2カ所の下水道施設を維持管理、運営する会計

個別排水処理施設

1,317万7千円
(13万8千円)

個別合併浄化槽を維持管理、運営する会計